

# 基本方針 5

**未来のために！  
市民と行政がともに進める  
持続可能なまちづくり**

- 1 市民と行政の協働による課題解決
- 2 効率的で質の高い、持続可能な行財政基盤の確立

# 5-1

## 市民と行政の協働による課題解決



### 1 施策分野の目指す姿

政策の形成や評価に市民が参画し、市民と行政が協働で地域の課題解決に取り組むまちを目指します。

#### 2

#### 現状・問題点

少子・高齢化やデジタル化の進展によって市民のライフスタイルが変化し、ニーズが多様化・複雑化する中、行政だけですべての課題に対応することは困難となっており、新たな担い手として市民やNPO法人など各種団体との協働による取組が求められています。しかし、リーダーの高齢化や後継者の不足、地域の連帯意識の希薄化による行事参加者の固定化などの問題もあり、協働が十分に機能していない事例も見受けられます。

また、市民参画を促進する取組として、パブリックコメントや市民アンケート調査、市計画の策定委員の公募などを実施しています。さらに、出前座談会などを通じて、市の施策に対する理解促進や、市民からの意見やニーズの把握を行っています。

#### 3

#### 解決すべき課題

地域の課題に対して、市民と行政が協働して取り組むためには、地域活動を担うリーダーや後継者の育成を進めるとともに、出前座談会など市民が意見を述べやすい環境づくりが求められています。

また、市政に関する情報をわかりやすく提供し、市民の関心と理解を高めることで、市政への参画を促進し、市民と行政との協働によるまちづくりを進めていく必要があります。

一方、協働においては、異なる主体が役割について共通認識を持つことが必要であり、他の団体の活動の紹介や、研修の実施など、啓発活動を強化することが必要です。

#### 4

#### 施策

##### 1 市民参画機会の確保

担当課：企画財政課

##### 【市が取り組むこと】

- パブリックコメントや市民アンケート調査を実施し、市民の意見を政策形成に反映します。
- 審議会や委員会などの委員の一般公募を実施するとともに、市民ワークショップなどの実施を市民に周知し、市の政策形成における市民参画を促進します。

##### 【市民等が取り組むこと】

- 市民** パブリックコメントやアンケート調査に積極的に参加し、自らの意見を発信しましょう。
- 市民** ワークショップや説明会に参加し、市の政策への理解を深めましょう。



▲総合計画審議会

## 2 市民と行政の協働の促進

担当課：くらし・人権課

### 【市が取り組むこと】

- 地域課題の解決に取り組む市民やNPO法人などのさまざまな主体が協力して活動できるよう、協働に関するルール作りや啓発を行います。
- 協働に関する各種研修や講演会を実施し、幅広い年代から活動の核となるリーダーを養成します。

### 【市民等が取り組むこと】

- **市民** 地域課題の解決に取り組む団体などへの理解を深め、自身の持つ知識や経験を生かしながら活動に参加しましょう。

## 3 公聴活動の推進

担当課：秘書人事課

### 【市が取り組むこと】

- 出前座談会を通じて、行政と市民との対話の機会を促進し、出された意見を市政への反映につなげます。

### 【市民等が取り組むこと】

- **市民** 市の施策への関心を持ち、出前座談会へ参加しましょう。

## 4 広報・情報発信の推進

担当課：デジタルトランスフォーメーション推進課

### 【市が取り組むこと】

- わかりやすく魅力的な広報紙や自主放送番組を作成し、ホームページやSNSを活用してタイムリーな情報発信を行うとともに、広報に関する市民からの意見を積極的に収集し、広報活動の質を改善します。

### 【市民等が取り組むこと】

- **市民** 市の広報紙やホームページ、SNSなどを通じて、必要な行政情報を入手するとともに、必要に応じて意見や改善点などのフィードバックを行いましょう。

## 5 成果指標

- 政策の形成や評価に市民が参画できていると感じる市民の割合 [対応施策：1]



- まちづくり活動に参画したことがある市民の割合 [対応施策：2]



- 出前座談会の回数 [対応施策：3]



- 防災行政情報アプリを登録している人数 [対応施策：4]



※令和7年4月本格運用開始のため、本計画策定時点では0人

- 市公式LINEを登録している人数 [対応施策：4]



- 広報紙「広報みま」や市ホームページ、自主放送番組から市の行政情報を入手している市民の割合 [対応施策：4]



# 5-2

## 効率的で質の高い、 持続可能な行財政基盤の確立



### 1 施策分野の目指す姿

人口減少と少子・高齢化が急速に進む中、効率的で質が高く、将来にわたって安定的に行財政を運営することができるまちを目指します。

#### 2

#### 現状・問題点

人口の急速な減少に伴い、税収や地方交付税の減少が見込まれるほか、高齢化の進行に伴う社会保障経費の増加や、老朽化したインフラの維持費の増加、また、社会情勢の変化に伴う新たな行政課題への対応が求められる中、本市の財政基盤は脆弱で、今後、財源不足が続けば「基金が底をつく」おそれがあります。

また、多様化、複雑化する行政ニーズに、限られた財源や、人的、物的資源で対応することが求められています。

#### 3

#### 解決すべき課題

後年度の過度な財政負担につながらないよう、市債の発行をコントロールするとともに、後期基本計画の実施計画と整合的な中期財政計画に基づき、計画的な財政運営を行う必要があります。また、財源不足が拡大する場合は、新たな歳入歳出の改革プランを策定し、市民の理解を得ながら改革を進める必要があります。

また、多様化、複雑化する行政ニーズに対し、民間のノウハウを活用した業務の効率化や、専門人材を含む職員の人材確保、育成を進める必要があります。

#### 4

#### 施策

##### 1 健全な財政運営

担当課：企画財政課 / 総務課

##### 【市が取り組むこと】

- 市債の発行をコントロールし、市債残高の抑制を通じて、後年度の財政負担の増大を防止します。
- 実施計画と整合的な中期財政計画に基づき、計画的な財政運営を行います。
- 遊休財産を積極的に処分するなど、市税以外の自主財源の確保に取り組みます。

##### 【市民等が取り組むこと】

- 市民** 納税者、受益者の立場で、市の予算や決算、財政状況に関心を持ちましょう。

##### 2 市税の適正な課税と収納率の向上

担当課：税務課

##### 【市が取り組むこと】

- 市税の課税客体を的確に把握し、適正に課税します。
- 税の公平・公正性を確保するため、収納率の向上に取り組むとともに、滞納処分を厳正に行います。

##### 【市民等が取り組むこと】

- 市民** 市税は期限内に納付しましょう。

### 3 行政運営の効率化

担当課：企画財政課 / 総務課

#### 【市が取り組むこと】

- 「美馬市行財政改革指針」に基づき、指定管理者制度やDBO方式の導入など、官民連携手法を活用し、行政運営の効率化に取り組めます。

#### 【市民等が取り組むこと】

- **市民・地域・団体・事業所** 公共施設の管理に対する理解を深め、施設を適切に利用しましょう。

### 4 人材の確保、育成

担当課：秘書人事課

#### 【市が取り組むこと】

- 将来の市の行政を担うことができる人材を確保するため、職員採用の方法や、処遇、働く環境などの改善に取り組めます。
- 職員の能力や資質を向上させるため、職場研修(OJT)に加え、長期研修を含む職場外研修(Off-JT)の機会を積極的に設けます。また、職員の能力が最大限発揮されるよう、人事評価制度を活用します。



▲職員研修



## 6

### 関連する個別計画

[計画名]	第4次美馬市中期財政計画
[計画期間]	令和7年度～令和11年度
[計画名]	美馬市行財政改革指針
[計画期間]	平成27年度～
[計画名]	美馬市人材育成基本方針
[計画期間]	平成21年度～
[計画名]	美馬市次世代育成支援特定事業 主行動計画（第5期）
[計画期間]	令和7年度～令和11年度
[計画名]	美馬市公共施設等総合管理計画
[計画期間]	平成28年度～令和7年度